

NUMAZU
LIONS
CLUB

LION

JUNE
2025
Newsletter
No. 779

CN
65周年を迎え
次なる70周年に向けて

■ CN65周年特集

■ CLUB REPORT

■ 例会報告

■ 同好会 REPORT



沼津ライオンズクラブ

334-C 1R1Z

2025年（令和7年）

6月30発行〈779号〉

www.numazu-lionsclub.jp

●会長／清水英一郎

●マーケティング委員長／杉山純哉

●編集／マーケティング委員会

ANNIVERSARY

CN 65 周年特集

視力福祉事業

樹木名札の取替交流事業

日時：2025年1月23日（木）
1月第2例会

場所：静岡県立沼津視覚支援学校

沼津ライオンズクラブでは、静岡県立沼津視覚支援学校への支援活動が続けております。その一環として、樹木名札を50枚寄贈しました。小学部から高等部の児童生徒21名とメンバーが授業として手を取り合い劣化した樹木名札を確認しながら取替えることにより、校内のどこにどんな樹木が植えられているのかを知ってもらう良い機会となりました。



チャリティ ゴルフコンペ

沼津ライオンズクラブ主管

日時：2025年3月5日（水）

場所：沼津ゴルフクラブ

沼津・沼津千本・沼津香陵・沼津中央・沼津駿河の市内5ライオンズクラブを中心に、三島ライオンズクラブ、韮山ライオンズクラブまた沼津YEG、沼津JCの他団体にもご参加いただき65名で開催。チャリティ総額は346,044円となり沼津市社会福祉協議会へ寄贈させていただきます。



環境保全活動

沼津アルプスハイキング
コース案内板設置

日時：2025年3月9日（日）
3月第1例会

場所：香貫山香陵台公園及び
沼津市民文化センター

CN 65 周年記念アクティビティ例会を香貫山香陵台公園及び沼津市民文化センターにて開催しました。

沼津アルプスを訪れるハイカーの安全な登山環境の整備を目的として、クラブシェアリング交付金を活用し、香貫山香陵台公園に「沼津アルプスハイキングコース案内板」を設置。頼重秀一沼津市長をはじめ登山愛好団体やハイキングコース整備協力団体の皆様に参加いただき、除幕式を執り行いました。さらに、除幕式終了後には、当クラブメンバーによる清掃活動を実施し、香貫山香陵台公園から沼津市民文化センターまでのルート清掃を行いました。

香貫山公園登山口に 沼津アルプス案内板

沼津ライオンズクラブはこのほど、沼津市の香貫山公園香陵台登山口付近に設置した沼津アルプス案内板を除幕した。

縦1.2m、横2.7m。香貫山から大平山まで七つの山が連なる沼津アルプス全体の地図、ハイキングコースの所要時間、各山の標高などを表記した。

創立65周年の節目に合わせ、市民の憩いや健康づくりの場となっている沼津アルプスの整備を活動



に組み込んだ。清水英一郎会長（61）は「案内板設置は第一歩。関係団体の中に入れてもらい、お手伝いしたい」と述べた。案内板は市に寄贈した。今後、ベンチ設置などを検討する。

メンバーは除幕式典終了後、案内板から例会会場の沼津市民文化センターまで歩きながらごみを拾った。



2025年4月5日、沼津リバーサイドホテルにて「沼津ライオンズクラブチャーターナイト(CN)65周年記念式典」が開催されました。本式典は、沼津ライオンズクラブが65周年の節目を迎え、地域に根ざした奉仕の歩みを振り返る記念例会として執り行われました。

当日は、地元関係者をはじめ、姉妹クラブである倉敷ライオンズクラブのメンバー、ならびに多くのご来賓にご臨席いただき、65年にわたる地域貢献と奉仕の歴史を共に振り返る、意義深い催しとなりました。

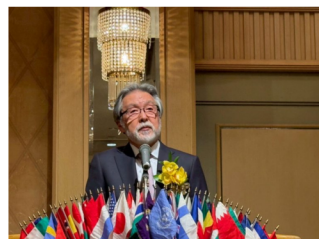
本周年記念事業として、以下の4つの地域貢献活動が実施されました。

- ・静岡県立沼津視覚特別支援学校との交流による樹木名札の取替え事業
- ・地域福祉支援のためのチャリティーゴルフコンペの開催
- ・香貫山香陵台公園内への「沼津アルプスハイキングコース案内板」の設置
- ・地域住民の防災意識向上を目的とした「みんなの防災セミナー『トイレパニック』」の開催

これらの取り組みは、地域住民の安全と福祉の向上に直結する、社会的意義の高い活動であり、沼津ライオンズクラブの奉仕が今なお地域に根ざし、確かな実を結んでいることを証明するものです。

節目の65周年を終え、沼津ライオンズクラブは「奉仕の精神」のもと、さらなる未来に向けて歩みを進めています。70周年に向けての新たな第一歩が、静かに、しかし力強く踏み出されました。

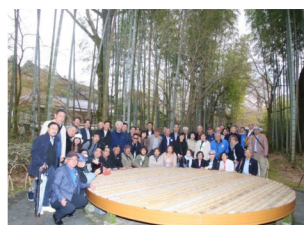
式典後に催された祝宴では、和やかで華やかな雰囲気の中、これまで以上に交流が深まり、クラブ間の連携と友情が改めて確認される場となりました。



CN65周年 記念エクスカーショ

前日の記念式典・祝賀会、倉敷ライオンズクラブとの合同懇親会に続き、4月6日はエクスカーショを実施いたしました。倉敷・沼津両クラブ合わせて約60名のメンバーとご家族の皆さまで、修善寺、達磨山レストハウス、三津の「やまや」様での昼食、沼津港の「びゅうお」、そして沼津御用邸記念公園と巡り、共に楽しいひとときを過ごしながら、親睦を深めることができました。

最後は三島駅にてお見送りし、名残は尽きませんでしたが、次回は2027年11月に予定されている倉敷ライオンズクラブ様のチャーターナイト70周年記念式典で再びお会いできることを楽しみにしております。今後も互いに、ライオンズクラブとしての奉仕活動に邁進してまいりたいと思います。



SCENE

2025年 ラストスパート

4月-6月 例会報告

CN65周年記念式典を、多くの皆様のご協力とご支援のもと、盛会のうちに無事終了することができました。さまざまなアクティビティについても引き続き精力的に取り組んでまいります

LT・TT担当例会 4月第2例会

ライオンズクラブ国際協会
334-C 地区
第71回年次大会

2025年4月20日、小山町総合文化会館「金太郎ホール」にて、「334-C地区 第71回年次大会」が開催されました。

当日は、静岡県内各地のクラブより多くのメンバーが登録・参加し、アトラクションとして「陸上自衛隊富士学校音楽隊」による迫力ある演奏も披露されました。また、本年度の地区年次表彰や次期地区ガバナーの選出など重要な議事が行われました。

沼津ライオンズクラブとしては、情報発信活動が評価され、「SNS推進賞」を受賞いたしました。クラブ内外のメンバーとの交流を通じて、多くの学びと刺激を得ることができた、有意義な大会となりました。



5 ライオンズ合同例会

5第1例会

2025年5月15日、沼津リバーサイドホテルにて沼津5ライオンズクラブ合同例会が開催されました。ホストクラブ・沼津香陵ライオンズクラブの清谷会長のご挨拶の後、献眼者への黙祷が行われ、例会が厳かに始まりました。来賓の頼重秀一沼津市長によるご挨拶の後、3月に開催されたチャリティゴルフコンペの寄付金が沼津福祉協会の工藤会長に贈呈され、感謝のお言葉をいただきました。

また、相良ゾーンチェアパーソンのご挨拶に続き、新旧地区委員・各クラブ三役の紹介があり、本年度の締めくくりと新年度への熱い抱負が語られました。例会中には、社会福祉協議会の米山主事による「身近なニーズに『We serve』を届けるために!」という講和も行われ、沼津の現状と支援の大切さを再認識しました。表彰も行われ、内容の濃い例会となりました。



財務会則委員会担当例会

5月第2例会

2025年5月22日、プラサヴェルデ会議室にて5月第2例会が開催されました。今例会では、財務会則委員長・L井上孝喜より、12年ぶりとなる内規見直し案の説明がありました。社会情勢の変化に伴い、現行内規の見直しが必要とされ、メンバーからの意見を集約した内容が発表されました。例会は多くの意見が飛び交う活発な場となり、今後のより良いクラブ運営に向けた有意義な機会となりました。



6月第1例会

2025年6月5日 清水会長年度の最終例会が、沼津リバーサイドホテルにて開催されました。

例会では新たに2名の新会員を迎え、入会式が執り行われました。一方で、本年度の65周年を節目に退会（ご卒業）される先輩方からは、ライオンズクラブへの深い愛情が込められたご挨拶をいただきました。先輩方の築かれた伝統を大切に、今後も奉仕の精神を持って地域に貢献してまいります。

最終例会として、各委員会からは1年間の活動実績が報告され、7月から始まる新年度に向けて、新三役へのバッジ引継ぎ、そして清水会長から橋本次期会長へのクラブ旗の引継ぎが行われました。

65周年という節目の年に、記念式典や例会運営の刷新など多くの新たな試みが実施され、三役の皆さまにとっては大変重責を担われた1年だったと思います。

清水会長をはじめ、本年度の役員・委員の皆さま、1年間本当にお疲れ様でした。



L 土屋 雅一
(株) 東土建



L 高柳 和真
清水銀行沼津支店



1年間
お疲れ
さまでした



2024-25年度
総トネーション数399件
総額
¥688,000

小笹TT・加藤（明）副TT
1年間お疲れ様でした！



清水会長



三須幹事



長橋会計

2024-25年度
LCIF献金
(MJF・LCIF・企業献金)
総額

¥1,631,040

後藤委員長はじめ委員会メンバーの皆様
1年間お疲れ様でした！

献眼

尊い献眼に際し
感謝状贈呈式

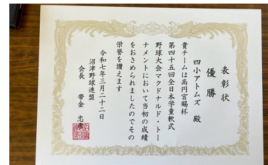
3月21日、沼津ライオンズクラブの先輩のご令室様（元・沼津ライオンズクラブ会員）が3月13日にご逝去され、ご遺族様のご厚意により尊い献眼が行われました。早朝に角膜摘出が無事完了し、2000名以上が待つ患者様へ届けられました。ご遺族様のご指名を受け、沼津ライオンズクラブが担当し、大岡平安典礼会館にて感謝状贈呈式を執り行いました。



青少年

高円宮賜杯
全日本学童軟式
野球大会決勝戦

3月22日、沼津市営球場にて高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会の決勝戦が開催され、四小アトムズが大平イーグルスを3対1で下し優勝しました。強風の中、新体制の選手たちが奮闘し、保護者の声援と連盟関係者の支えのもと、熱戦が繰り広げられました。少年野球は、心身の成長と仲間との絆を育む貴重な場です。沼津ライオンズクラブは、今後も学童野球を応援してまいります。



寄贈

沼津市社会福祉協
議会にて寄付金贈
呈式



3月26日沼津市社会福祉協議会にてCN6 5周年記念「沼津5ライオンズクラブチャリティゴルフ大会」で集まった寄付金346,044円を、工藤会長へ贈呈しました。贈呈式には相良ZCと5クラブの会長が出席し、寄付金は困窮家庭への食糧支援等に活用されます。5月15日の合同例会では、寄付報告と社会福祉協議会による講演を予定しています。

セミナー

沼津5ライオンズク
ラブ新会員セミナー



4月11日 沼津駅前のFDIバンケットを会場に沼津の5ライオンズクラブの合同新会員セミナーが開催されました。このセミナーは毎年1回開催され、当年度の5つのライオンズクラブの新会員が集まって行われるもので、10名の新会員の出席があり、沼津ライオンズクラブからも新会員とスポンサーが参加して研修と交流をして来ました。

青少年

第44回沼津市中学
校野球選手権大会
決勝戦・閉会式

4月27日第44回沼津市中学校野球選手権大会の決勝戦および閉会式が、沼津市営球場で行われ表彰式に参加しました。決勝では、沼津初の中学軟式野球クラブチーム「沼津フェニックス」が、金岡中学校を破り、結成3年目で初優勝を飾りました。市内では「ヌマカツ」による部活動の地域移行が進み、2026年度にはクラブチーム再編も予定されています。沼津市内の5つのライオンズクラブ（沼津・沼津千本・沼津香陵・沼津中央・沼津駿河）は、長年にわたり本大会のメインスポンサーを務めており、今後もスポーツを通じた青少年の健全育成に寄与してまいります。



薬物

薬物乱用防止講習会開催

5月9日東都大学沼津キャンパスにおいて、新入生を対象とした薬物乱用防止講習会を、県東部保健所との共催で開催しました。講習では、当クラブから講師資格を有する会員が講義を行いました。この活動は、ライオンズクラブ国際協会が重点的に取り組んでいる青少年支援活動の一環として、実施されているものです。世界的に深刻な課題である薬物乱用の危険から若者を守るため、当クラブは今後も積極的に防止活動に取り組んでまいります。



視力福祉

静岡県立沼津視覚特別支援学校

5月20日、静岡県立沼津視覚特別支援学校にて第1回学校運営協議会が開催され、橋本次年度会長予定者が出席しました。当クラブは、支援が一方向的にならぬよう「寄り添う心」を大切にし、現場の声に耳を傾ける姿勢で取り組んでいます。授業参観では、少人数制による丁寧な指導と、生徒の意欲的な姿勢に深い感銘を受けました。今後も心の通った継続的な支援を行ってまいります。



334-C地区YCE夏季派遣青少年壮行会

6月9日 静岡市のグランシップにて今年334-C地区から派遣される青少年の壮行会が行われ、沼津LCが所属する1ゾーンから、当クラブの清水会長と沼津香陵LCの清谷会長そして4名の派遣青少年が出席して来ました。

香陵LCから3名、沼津LCから1名の青少年が、イタリア、ベルギー、エストニアに派遣され、10月第1例会で報告会を開催する予定です。

ユースキャンプ及び交換（YCE）は、15歳から22歳までの若者を対象に世界で行われているプログラムであり、世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させるよう設計されています。



尊い献眼に際し感謝状贈呈式

6月26日 30年以上前に沼津ライオンズクラブを通じてアイバンクにご登録いただいていた、曾根昇様が、6月22日に89歳で逝去されました。ご遺族より尊い献眼のお申し出をいただき、無事に角膜の摘出が行われ、現在2000名以上が順番を待つ患者のもとへ届けられました。

このたびの献眼は、ご遺族からのご意向により、沼津ライオンズクラブが対応させていただき、原平安典礼会館にて感謝状の贈呈式を無事執り行うことができました。



同 好 会 R E P O R T

ゴルフ同好会

沼津LCゴルフ同好会北海道遠征

5月31日～6月2日 沼津ライオンズクラブゴルフ同好会では毎年恒例の遠征を行っており、今年は北海道・札幌方面へ行ってまいりました。

初日は、レンタカーで北広島市の「エスコンフィールド北海道」を訪れました。球場の最新設備や観客を魅了する演出、そして臨場感あふれる試合を堪能しました。

2日目は、北海道の名門「恵庭カントリー倶楽部」でのラウンドです。雄大な自然に囲まれたコースで、爽やかな空気と共にゴルフを満喫。広大なフェアウェイと美しい景観に、心も体もリフレッシュされました。

最終日の3日目は、レンタカーで積丹半島の先端まで足を延ばし、素晴らしい絶景を堪能。その後、小樽市へ移動し、小樽運河の散策や、お洒落なカフェでの美味しいスイーツを楽しむなど、観光も満喫しました。充実した三日間の遠征を終え、無事に沼津へ戻ってまいりました。



山歩き同好会

第12回山歩き同好会を達磨山にて開催

5月11日、第12回山歩き同好会の活動として、伊豆市にある金冠山・達磨山を訪れました。だるま山高原レストハウスを起点に、整備された遊歩道を通して、金冠山から小達磨山、そして達磨山へと歩を進めました。

前日の雨の影響もほとんどなく、当日は快晴に恵まれ、雄大な富士山を眺めながら、新緑あふれる山道を心地よく歩くことができました。自然の息吹を感じながらのハイキングは、参加者にとって心身ともにリフレッシュできるひとときとなりました。

また、当クラブでは本年3月9日、沼津市の香貫山公園・香陵台登山口付近に「沼津アルプス案内看板」(縦12m、横27m)を設置し、除幕式を行いました。この看板は、香貫山から大平山までのルートを一目で確認できるもので、登山者の安全を図るとともに、地域とのつながりを意識した奉仕活動の一環です。

今回の山歩きも、自然とのふれあいを楽しみながら、会員同士の親睦を深める貴重な機会となりました。今後も健康づくりと地域貢献の両面から、意義ある活動を続けてまいります。



バイク同好会

バイク同好会(伊豆ツーリング)開催

6月15日、バイク同好会でツーリングを開催しました。

朝9時半に出発し、伊豆縦貫道を經由して「道の駅伊豆月ヶ瀬」で休憩。その後、河津ループ橋を抜け、最初の目的地の道の駅で“飲むと寿命が3年延びる”とも噂されている名物の「ウルトラ生ジュース」を味わい、リフレッシュしました。

続いて海沿いの国道135号線を南下し、「和むら総本店」で名物の特大エビフライやとんかつ定食を堪能。笑顔あふれる昼食となりました。

午後は伊豆スカイラインを走行。亀石峠まではほとんど車とすれ違うこともなく、爽快なライディングを楽しめました。

今回は少人数での開催でしたが、天候にも恵まれ気持ちの良いツーリング日となりました。

